

帯広市市民防災・減災懇話会（第1回）【議事要旨】

日 時／平成 25 年 11 月 15 日（金）18:00～19:30
場 所／帯広市役所 10 階第 6 会議室

1. 開会

2. 挨拶

前田総務部長より挨拶

3. 新委員紹介、事務局報告

帯広青年会議所の役員改選に伴い委員の交代。事務局の異動に伴う職員の紹介。

委員 17 名中 8 名が出席。なお、1 名が事前に議事内容を確認の上、「意見なし」としているもの。よって、会議が成立していることを報告。

4. 議事

・帯広市防災・減災指針（案）について

事務局より、東日本大震災以降、国や北海道の動きに加え、市民防災・減災懇話会における委員からのご意見・ご提言、市議会総務文教委員会の所管事務調査において議論による政策提言などを踏まえ、今後具体的に取り組むための「指針」を新たに策定した。資料 2、資料 3 により、内容について説明。

【A 委員】

指針 p. 7 「7. 福祉避難所の充実」とあるが、近年、市と福祉避難所の使用に関する防災協定の締結がされている。社会福祉施設は設備、人員が全て揃っており、いつでも高齢者等を受け入れる体制にある。帯広市の対応も非常に進んできていると感じる。

【B 委員】

指針 p. 7 「6. 避難所における地域主体の管理運営」の中で、避難所運営マニュアルを使用した訓練を実施するとあるが、地域ごとに実際の避難所を使用した避難所運営ゲーム（HUG）を実施すべきである。そのためには、その旨を記載することを要望したい。

【事務局】

B 委員の意見については、今後パブリックコメントの結果と併せて検討していきたい。

5. 今後のスケジュール

・指針の作成については、12 月から年明け 1 月にかけてパブリックコメントを実施し市民の意見を広く募集していく。その結果を取りまとめ今年度 2 回目（最後）となる懇話会を開催し、指針を策定する旨を説明。

・当懇話会委員の任期は 2 年であり、次回の懇話会を持って委員の期間は終了となる。市としては、今後実施する防災施策の点検や、皆さまからのご意見を随時いただきたいと思っており、懇話会はこのまま継続して開催していきたい。

・次期、懇話会の委員については、別途個別に依頼したい旨を説明。

以上